

# 選挙公報掲載文原稿用紙

## 1区は世代交代。変えるぞ **38** 歳



◆プロフィール◆  
☆宇都宮生まれ。陽南中、宇都宮高校、早稲田大学卒  
☆松下政経塾を経て、立憲民主党栃木県第1区総支部長

### ☆コロナ対策は補償とセットで

～低所得・大幅減収世帯に1人12万円給付、持続化給付金の要件緩和。医療体制の強化

### ☆所得再分配と格差是正で内需型成長

～時限的に消費税の5%への引き下げと年収1千万円程度以下の所得税実質免除。富裕層や大企業への優遇税制の是正

### ☆若者の未来をつくる

～国公立大学の授業料を半額に、給付型奨学金の大幅拡充

渡辺のりよし  
めざします！



### ☆みんなで支えあう社会

～医療、介護・福祉、子育て、教育に予算を重点配分しベーシック・サービスを充実。農業者戸別所得補償制度の復活

「渡辺のりよし」は大学卒業後、二か国の日本国大使館で草の根の国際貢献、東日本大震災被災地で復興支援に従事し、日本の政治を見つめました。この四期間は一区内をくまなく歩き、政治に切望する生の声を聴き、特に「コロナ禍は仕事や収入を奪われた方々、経営難に喘ぐ事業者の方々から、五百を超える相談に対応してきました。」  
この間の自公政権が「説明しない・責任をとらない」姿勢を続け、社会に「格差と自己責任」を拡大させた結果、政治がコロナ禍の混乱・危機に対応できず、国民の命や暮らしが脅かされています。  
過去の経験や実績が通用しない混乱・危機の時代には、新しい発想で行動する若い力が必要です。「地盤」「カバン」「看板」はなくても、私には皆さんの声という財産があります。国民の切なる声が届き、みんなが将来に希望の持てる政治に刷新しましょう！

混乱・危機の時代。  
過去の経験・実績ではなく、  
若い力で未来へつなぐ選択を

一九八三年二月十四日（38歳）



立憲民主党

わたなべ  
渡辺のりよし

受付年月日	年月 日 午 時 分
受付番号	番
候補者氏名	渡辺 典喜
連絡場所及び電話番号	栃木県宇都宮市江曾島町二五二番地 〇二八―六八八―九一八八―一八